

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成28年度 講義要目(シラバス)

科目名	AMOT概論		
英文名	Advanced Management of Technology		
学部学科	先端科学技術研究科 全専攻		
配当学年	1・2・3年次		
開講時期	後期	開講曜日・時間	金曜18:00-20:00
単位数	2.0		
必選区分	選択		
担当者名	柏崎 尚也ほか		

目的概要	MOTとは、技術経営(Management of Technology:MOT)の略称であり、技術に立脚する事業を行う企業・組織が持続的発展のために、技術が持つ可能性を見極めて事業に結び付け、経済的価値を創出するマネジメントである。 本学は、実学重視をモットーとしており、このMOTも本学学生が社会に出て能力を発揮するための重要な基礎力の一部と考える。
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MOTについて全体的な事項について知識を持つ。</li> <li>・起業に必要な資質について理解する。</li> <li>・会社経営の重要点について理解する。</li> </ul>
教科書名	なし。毎回プリントを配布
参考書名	
評価方法	毎回の講義終了後に提出するレポート点の合計。12回講義中、8回以上出席で評価対象
テーマ・内容	<p>&lt;第1回&gt;「ガイダンス」、「イノベーションの創出」柏崎尚也(本学理工学研究科教授)、東原 功(アヴィクス(株)代表取締役)</p> <p>&lt;第2回&gt;「パフォーマンス・マネジメント」芝井麻里(芝井&amp;パートナーズ代表、経営コンサルタント、エグゼクティブコーチ)</p> <p>&lt;第3回&gt;「R&amp;D戦略」(シーズ・ニーズのマッチング)藤川 昇((独)科学技術振興機構)</p> <p>&lt;第4回&gt;「知的マネジメントとライセンス」藤川 昇((独)科学技術振興機構)</p> <p>&lt;第5回&gt;「生産システムの発展」小泉寿男(本学理工学研究科前教授)</p> <p>&lt;第6回&gt;「ものづくりの財務」東原 功(アヴィクス(株)代表取締役)</p> <p>&lt;第7回&gt;「プロジェクト・マネジメント」仲 勇(日立コンサルティング)</p> <p>&lt;第8回&gt;「マーケティングと製品戦略-1」斉藤 明(東京未来大学招聘准教授)</p> <p>&lt;第9回&gt;「マーケティングと製品戦略-2」斉藤 明(東京未来大学招聘准教授)</p> <p>&lt;第10回&gt;「ベンチャー・ビジネスの発展過程とその背景」神戸康吉((株)セキュリティーデザイン常勤監査役)</p> <p>&lt;第11回&gt;「リスク・マネジメント」東原 功(アヴィクス(株)代表取締役)</p> <p>&lt;第12回&gt;「ものづくり起業戦略」富田英雄(本学理工学研究科非常勤教授)</p> <p>&lt;第13回&gt;「MOT概論のまとめ」富田英雄(本学理工学研究科非常勤教授)、柏崎尚也(本学理工学研究科教授)</p> <p>&lt;第14回&gt;MOTのまとめ</p> <p>&lt;第15回&gt;総合学習</p>
E-Mail address	nao@mail.dendai.ac.jp
事前・事後学習	<p>【事前学習】 毎回の授業前には、講義で指示する範囲等について、教科書等を用いて十分に予習をしてください。</p> <p>【事後学習】 毎回の授業後には、その回の講義内容について、十分に復習してください。</p>
履修上の注意事項・学習上の助言	<p>夜間、鳩山からのe-learning授業(他のキャンパスでは授業時間が異なる)であるので、千住・千葉キャンパスの学生はそれに対応した履修時間を確保しなければならない。</p> <p>(開講教室) 埼玉鳩山キャンパス:未定(8月下旬更新予定)、東京千住キャンパス:21001教室、千葉NTキャンパス:教育棟404教室</p>